

商品名

Hi-Spec ヘンセイ LM

ASC1-02
JSIA F☆☆☆☆

Hi-Spec ヘンセイ LM は、弊社一般変成シリコン系シーリング材と比べて、優れた耐候性を有する LM タイプの 1 成分形アクリルシリコン系シーリング材です。LM タイプなので、窯業系サイディング目地の動きにもしっかり追従します。また、ノンブリードタイプなので、露出で使用する場合はもちろんのこと、クリアー塗装の下地シーリング材として使用した場合にも長期にわたって施工時の仕上げ状態を維持することができます。

JIS A5758 建築用シーリング材の F-20LM-8020 に適応した品質を有します。

■特長

- ◇被塗装性良好、ノンブリードタイプ
仕上げ塗材への黒ずみ、汚染がほとんどありません
- ◇優れた耐候性
露出目地はもちろん、クリアー塗装の下地シーリング材に好適
- ◇LMタイプ
動きの激しい目地にも追従しやすいLMタイプ

■用途

- ・新築・改修のサイディング及びその取り合い目地
- ・新築・改修のALC及びその取り合い目地
- ・各種ボード及びその取り合い目地
- ・外壁・内壁のクラック目地
- ・外装タイル目

■性状・性能

・一般性状

商品名	Hi-SpecヘンセイLM
製品コード	ASC1-02
クラス	F-20LM-8020 相当
外観	ペースト状
混合比	—
色	アイボリー、ブラック、ホワイト、グレー、ライトグレー
有効期限	18ヶ月
粘度(Pa・s)	300~500/23℃
施工温度範囲	5℃~35℃
適応温度範囲	-30℃~90℃
塗装性	良好

・硬化性(目安)

硬化条件	硬化皮膜の厚み(日数)			
	2mm	5mm	10mm	15mm
5℃*50%RH	3	10 以上	—	—
23℃*50%RH	2	3	8	—
50℃*50%RH	0.5	2	4	7

・硬化物物性(JIS K 6251 ダンベル状 3 号形)

50%引張応力 (N/mm ²)	0.19
最大引張応力 (N/mm ²)	1.05
破壊時の伸び率 (%)	550
硬度 (ショア-A)	10

・JIS A 5758 又は JIS A 1439 に基づく性能

密度(g/ml)	1.33
タックフリー(分)	23℃ 60
押し出し性(秒)	23℃ 5
体積損失(%)	5.2
耐久性(8020)	合格

・引張接着性(JIS A 1439)

試験条件	養生条件	50%引張応力 (N/mm ²)	最大引張応力 (N/mm ²)	最大荷重時の 伸び率(N/mm ²)	破壊時の伸び (%)	使用プライマー: P50 被着体: アルミ
養生後	23°C	0.18	0.75	450	550	
加熱後(90°C)	23°C	0.23	0.78	420	470	
水浸せき後	23°C	0.14	0.51	560	570	

■適用プライマー

適用被着体	商品名	備考
コンクリート、ALC、塗装金属、サイディング(無塗装板)	シャーププライマーP50	黄変性なし(耐候)<高粘度タイプ>

■施工手順

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| ①事前検討及び施工準備 | (ノズルを目地巾に合わせてカット) |
| ②施工前検査 | ⑧シーリング材充填 |
| ③下地の清掃、乾燥 | ⑨ヘラ仕上げ |
| ④バックアップ材又バンドプレーカーの装填 | ⑩マスキングテープ除去 |
| ⑤マスキングテープ貼り | ⑪目地周辺の清掃 |
| ⑥プライマー塗布(乾燥時間:30分/20°C) | ⑫検査・確認 |
| ⑦カートリッジガンへ装填 | |

■注意事項

- ・できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて手袋等の保護具を着用して下さい。
- ・プライマーP15又P16の取扱い時には、火気や静電気に注意し、十分に換気を良くしてお使い下さい。また必要に応じて有機ガス用保護マスク、保護眼鏡をご使用下さい。
- ・廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。
- ・目に入った場合は、速やかに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させて、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- ・本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- * 詳細の説明は、SDS(製品安全データシート)をご参照下さい。

■荷姿

- シーリング材
Hi-Spec ヘンセイ LM・・・300ml カートリッジ×10本/段ボールケース×2
- プライマー
シャーププライマーP50・・・150g、500g / 缶入り

★お客様へ 本カタログに記載している情報及びデータは、当社の実験により細心の注意を払っていますが、ご使用に際しては貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。また、記載の荷姿、仕様に関しては断りなく変更する場合はございます。



<http://www.sharpchem.co.jp>
info@sharpchem.co.jp

■大阪本社
〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町 12-1
TEL 072-268-0321 FAX072-268-0326

■東京営業所
〒135-0016 東京都江東区東陽 5-26-9
TEL 03-3649-8103 FAX03-3646-6011

■堺工場
〒592-8352 大阪府堺市西区築港浜寺西町 13-12
TEL 072-268-0322 FAX072-269-2810

■札幌出張所
〒003-0824 札幌市白石区菊水元町四条 1 丁目 2-1
TEL 011-598-6814 FAX011-598-6824

■グローバルセンター
〒592-0001 大阪府高石市高砂 3-44
TEL 072-268-0323

■森夏化工科技(上海)有限公司
〒201402 上海市奉贤区大叶公路 2058 弄 16-1 号
TEL +81-21-57406320 FAX +81-21-57402721